

■地主革命■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 162 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

162 目次

1. ブログから：地主革命
2. トピックス：6/14 笑恵館よくばりデイ
3. 今後の予定：今週・来週以降
4. アクセスポイント：問い合わせ先
5. このメルマガについて

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

.....

1. ブログから：地主革命

革命とは、統治体制が急激かつ根底的に変革されること。具体的には、支配する側とされる側が入れ替わることを指す。はるか昔の原始時代は、強いものが弱いものを支配する世界だったが、支配される側がより良い世界をつくるために団結し、幾度も革命を繰り返してきたのが人類だ。しかし、革命が繰り返されたのは、それが結局正解ではなかったからだ。でも、人間以外の動物たちが革命を起こさずに何万年も同じ生き方をしているのに比べれば、たとえ不完全でも革命を繰り返す人類は、自分から進化しようとする高度な存在だと僕は思う。

だとすれば、現代社会は、数々の革命を経て辿り着いた理想の世界かも知れないが、さらに進化してしまった僕たちは不満を募らせている。解決できない問題の蓄積が破たんを招くようであれば、やがて革命が起きるに違いない。だが次の革命など起きるのか、一体誰がどのように起こすのかなど、まるで想像できない。そこで僕は、現在取り組んでいる課題の中で、解決どころか悪化していく問題を選び、その被害者による新たな革命に着手した。その名を「地主革命」という。

日本では、自ら開墾することで土地の所有権を得た「地主」たちが、永い間封建社会を担ってきたが、いわゆる日本の近代化は「地主」を滅ぼす革命だった。それまで「地主」が担ってきた地域社会の経営は、明治22年日本政府に引き継がれ、7万以上あった自然集落は1万5千程度の自治体に統合された。その後「地主」は単なる土地所有者と位置付けられ、都市化が進む中で土地の売り主や建物の建て主そして貸家の大家となり、土地価格と共に高騰する相続税を払うため、さらに土地分割と売却を進めた。そして、第2次世界大戦後には農地改革が実施され、事実上「地主制度」は消滅した。もはや土地所有者の大部分は、自分を「地主」とは思っていない。

僕は、日本中で土地や家が使われずに放置されていることはもちろんのこと、そうならないように将来を考えた後継者を育てようとしないうちに、強い怒りを感じている。だが、この問題が一向に解決しない現状を見て

いると、加害者であるはずの土地所有者たちがむしろ被害者に思える。確かに土地を買う際に「土地は使わなければいけない」とか、「必ず誰かに引き継がなければいけない」などの条件は無い。「地主」なら当然のことなのに、「地主」の自覚が無いのだから無理もない。もちろん「地主」を滅ぼす革命だったので、「地主」に関する法律も学問も無い。だから、「地主」を管轄する役所も無ければ、「地主」を育てる学校も無い。

そこで僕が始めた「地主革命」は、「地主」を育成することだ。もちろんこれから育てる「地主」とは、封建制度の担い手ではなく、土地を売らずにいつまでも使い続ける人のこと。そのためには、まず社会の課題を「地主」目線で見直して加害者意識を持つこと、次に土地と所有権の今後の在り方を考えること、そして土地を使って実現したい世界を、やるべき仕事・賛同する仲間・それを支える地域で描くこと、最後にそれらを永続的に継承していく仕組みを作ること。

僕は以前から革命をやりたいと語ってきたが、すでに着手していた取り組みこそが革命だとは気付かなかった。今回「地主の学校」の必要性に気が付き、その立ち上げに着手したものの、その目的を明確に説明できずに困っていた。だが、僕の頭の中にある一番危ない「革命」という言葉を、勇気を出して取り出してみたら、即座に体が熱くなってきた。だからもう迷わない。僕の命は、この革命で燃やそうと思う。ちょっと大げさになっちゃったけど、これで行くので、皆さんと大いに議論したいと思う。

nanoni.co.jp/20180608-2/

.....

2. トピックス：6/14 笑恵館よくばりデイ

6/14(木)は、期せずして終日笑恵館のイベントが盛りだくさんなので、勝手に「よくばりデイ」と名付けました。まだ来たことの無い方は、是非ともお越しください。

10-15時 笑恵館マルシェ

15-17時 日本土地資源協会 経営会議

17-19時 笑恵館クラブ 運営会議

19-21時 笑恵館発 ホタル狩り

全てのイベントは参加無料（蛍狩りは電車賃と飲食代実費負担）ですので、気軽にお問い合わせください。

.....

3. 今後の予定：今週・来週以降

凡例 ○面談歓迎：来て下さればあなたの面談を優先。

◎呼出歓迎：あなたのお誘いを優先、訪問可能。

●同行可能：僕の訪問先にお連れします。

★参加可能：あなたも参加可能なイベント。

.....

- (月) 6/11 ○終日笑恵館で面談可
(火) 6/12 ○なのに作業日 (青葉台)
(水) 6/13 ○なのに作業日 (青葉台)
(木) 6/14 ○午後から笑恵館で面談可
★15-17 時 日本土地資源協会経営会議 (笑恵館)
★17-19 時 笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)
★19-21 時 笑恵館発ホタル狩り (笑恵館)
(金) 6/15 ○なのに作業日 (青葉台)
(土) 6/16 ○終日笑恵館で面談可
12-18 時 ★地主の学校を語る会
(日) 6/17 ○休業日

■その後のイベント

- 6/19-20 ★御宿グッドネイバーズ
6/21 ★なるほどデイ・持ち寄り食事会 (笑恵館)
6/23 ★地主の学校を語る会 (笑恵館)
6/24 ★名栗の森オーナーシップクラブ例会 (飯能)
7/12 ★日本土地資源協会経営会議 (笑恵館)
7/12 ★笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)

相談のある人、一杯やりたい人、歓迎です。

松村の予定はこちらで随時公開しています。<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

4. アクセスポイント：問い合わせ先

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携 帯 090-9830-3669 taku8823@ezweb.ne.jp

自 宅 株式会社 なのに(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職 場 一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)

<http://land-resource.org/>

笑恵館 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

<http://shokeikan.com/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://land-resource.us10.list-manage.com/subscribe...>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/>